

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2021

3

MARCH

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 「タスク・シフト／シェアの推進」…………… 1
- 第20回愛知県医学検査学会を終えて(学会長)…………… 2
- 第20回愛知県医学検査学会にWeb参加して…………… 3
- 地区だより(尾張西)…………… 4
- 2020年度愛知県臨床検査精度管理調査結果報告会開催形式変更のご案内…………… 5
- 西三河がんフォーラム…………… 5
- 講演会、研究会…………… 6・7
- AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会通信(第72回)…………… 8

2021年2月8日現在 正会員数 3,399名

「タスク・シフト／シェアの推進」

渉外部門担当副会長

岡田 元

厚生労働省がすすめてきた医師の働き方改革のなかにある業務のタスク・シフト／シェアについて、昨年末に具体的な業務拡大が示されました。医師に対して時間外労働の上限規制が2024年4月に適応されますので、短い期間で臨床検査技師をはじめ様々な医療専門職の業務が大きく様変わりすることになります。非常に大きな改正となりますので、当会から提供させて頂く情報にご注視ください。

さて、「医師の働き方改革をすすめるためのタスク・シフト／シェアの推進に関する検討会」では医療系の30団体から提案された約300の業務について、「現行制度で実施可能」、「現行制度では明確ではない」、「現行制度では実施できない」の3つに整理されて検討が行われました。臨床検査技師が現行制度で実施可能とされた業務は18種類があげられ、政令、法律、省令を改正することで実現できる業務は8種類があげられました。具体的な業務については当会 HP でご確認ください。

改正により実施できる業務については、所定の講習を受けていただく事が必要となり、座学として Web 講義10時間、実技として実習4時間半を予定しています。

検体採取の指定講習会が開始されたときは COVID-19需要を予想していませんでしたが、現在では日本国内の多くの施設で臨床検査技師が鼻咽頭ぬぐい液採取に活躍しています。反面未受講の方々が入っている状況も伝わってきています。

今回の研修は「業務拡大の資格を得る」だけではなく、その先にあるタスク・シフト／シェアを推進するためのものです。厚生労働省、医師会、他の医療専門職種が注視している中で臨床検査技師は「非協力的」と受け止められてしまわないよう、全臨床検査技師の受講を促進していきたいと考えています。

研修の詳細な日程は定まっていませんが、座学は日臨技が web 教材を提供し、実習は愛臨技で本年の夏頃から開始できるように考えています。準備が整い次第、HP でアナウンスしますので積極的な参加をお願いします。



愛臨技創立70周年記念 第20回愛知県医学検査学会を終えて

学会長

中井 美千代

第20回愛知県医学検査学会は、尾張南地区の担当で令和3年1月17日～1月31日の15日間、Web形式で開催させていただきました。

開催方法の変更にもかかわらず、696名と多くの事前参加登録をいただき、愛知県の会員以外にも、富山、広島、福岡、滋賀、埼玉、東京、長崎、岐阜、千葉、大阪、新潟、三重、山口県など愛知県外からも20名の日臨技会員の方が参加していただきました。興味を持った研修会や学会に遠方からでも参加できるのはWeb開催の特色であると感じました。参加していただきました皆様には学会長はじめ実行委員一同、心より感謝申し上げます。

さて、一般演題は口演として51題のエントリーをいただきましたが、Web形式に切り替えたことからパワーポイントに音声を付ける新たな取り組みに挑戦していただきました。会場開催の場合は、スケジュールによっては聴講できない発表もありますが、Webの場合は全演題を何度でも視聴していただくことができます。また、巻き戻しや早送りが可能なので自分のペースで視聴できるといういい点もあります。会場での質疑応答の代わりにWebから質問を受け付け、10件の質問や感想をいただきましたので、その質疑応答を県学会HPに公開しました。

学会長講演では、愛臨技創立70周年を記念して愛臨技の創立から現在までを年表を辿りながら先人の功績と目指していくべき未来を確認しました。

尾張南地区企画の、「ドクターUに挑む」は約400回再生され、視聴後のアンケートでは「とても面白く勉強できた」「是非シリーズ化をして欲しい」「このような企画なら学会に参加したいと思う」などの意見が多く、好評をいただきました。来年度開催地区へも皆様のご意見を引継いでいきたいと思っております。また、実行委員への労いのお言葉も多数いただき講師共々、感謝しております。

展示協賛については、こちらも新たにWebでの企業展示とし、協賛企業のHPやバーチャルブースを閲覧いただきました。



現在、次年度以降の県学会の開催予定については未定ですが、Web開催のメリットも活かしつつ、人が集うことの意義も残しつつ、より開かれた学会として開催されていくことと思います。

最後になりましたが、本学会の開催にあたり、ご後援いただきました、愛知県、名古屋市、愛知県医師会、愛知県病院協会をはじめ、協賛をいただきました賛助会員の皆様、一般演題をご発表いただいた会員の皆様に、そして愛臨技会員の皆様に心より御礼申し上げます。

愛臨技創立70周年記念 第20回愛知県医学検査学会に Web 参加して

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床検査技術科

近藤 香

この度第20回愛知県医学検査学会に Web 視聴という形で参加させていただきました。今回、愛臨技創立70周年かつ第20回目という節目の学会でありましたが、COVID-19のために延期という形が予想され、大変残念な思いでいっぱいでした。しかし、今回迅速かつ柔軟な対応により Web 開催として実現され大変嬉しく思います。

学会長講演では、検査技師の歴史を明治時代まで遡り愛臨技・日臨技の発足、そして現在の技師会が形になるまでの過程を知ることができました。先人たちの築きあげたこの会を私たちがどのように未来に繋げていくのか、深く考えさせられる講演であったと思います。

尾張南地区企画“ドクターUに挑む”は、映像をふんだんに用いることで、視覚的に理解しやすく、電子カルテや検査結果を見るような感覚でCPCを体験することが出来ました。また、実際の検査技師の方々が回答することで検査技師の視点から切り込みを入れる姿を見ることができた点や主に検査技師の出来る範囲内での情報で考察がすすむ点など、大変面白く、ぜひ定期開催してほしい企画だと思いました。

また、一般演題では Web 開催という形式のため、自分の携わる分野だけでなく、様々な分野の発表を時間の許す限り視聴することができ、今回得た貴重な知識や経験を業務の中で役立てていきたいと感じました。

最後に、コロナが始まりこの1年間で病院としての在り方、医療従事者としての立場も急激に変化していきました。そして、この変化を柔軟に受け止めていかなければならず、今学会もその先駆けなのだと感じています。日々業務の中で不安や悩みも多いですが、愛知県内の様々な病院で働く検査技師の方々の活動を目にし、大変勇気づけられました。このような素晴らしい学会を開催していただいた尾張南地区実行委員の皆様、関係者の方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



津島市民病院は、尾張西部の津島市とその周辺地域で形成される海部医療圏に所属する病院です。1943年に津島町立病院として創立され、当時は一般病床58床からスタートしました。現在ではHCU 7床、一般病棟269床、緩和ケア病棟 18床など合計で352の病床を運用し、23の診療科を有しています。当院は二次救急病院で急性期医療を主体としていますが、「地域とつながり安心・信頼の医療を提供します」を基本理念とし、訪問看護や健診センターなど幅広い医療を提供しています。

ここで津島市について紹介したいと思います。津島市は名古屋市と三重県の上に位置します。当院はちょうど名古屋駅から西に12kmほどのところにあり、病院の上層階からは名古屋駅周辺の摩天楼を望むことができます。名古屋、三重どちらからもアクセス良好でベッドタウンとしても栄えてきました。

津島市の名所として天王川公園があり、毎年3つの大きなお祭りが行われます。まず1つ目がゴールデンウィーク前後に開催される『藤祭り』です。公園内5000㎡の敷地に12種類の藤が植えられており、一面に広がる藤棚とそれを映す水路の絶景を見ることができます。夜には藤棚のライトアップもあり、また違った雰囲気



を楽しめます。2つ目の7月に行われる『尾張津島天王祭』は約500年前から伝わる伝統的なお祭りで、宵祭りと朝祭りの2日間かけて行われます。2016年に「山・鉦・屋台行事」のひとつとしてユネスコ無形文化遺産に登録されました。最後が10月に行われる『秋祭り』です。こちらも長い歴史のあるお祭りで、16台の山車が練り出しまちを彩ります。どのお祭りも遠方から観光客が沢山訪れる、津島市を象徴するイベントです。公園内に屋台なども沢山並び、幅広い年齢の方に楽しんで頂けると思いますので、ぜひ一度津島市にお越しください。お祭りの情報は津島市のホームページで見ることができます。

とはいえ、昨今外出がままならない情勢です。津島市には『あかだ・くつわ』という伝統的なお菓子があります。あられのようなお菓子なのですが、日本一硬いお菓子と言われています。歯に自信のある方はお取り寄せして挑戦してみたいはいかがでしょうか。



2020年度 愛知県臨床検査精度管理調査結果報告会開催形式 変更のご案内

日頃より愛知県臨床検査技師会精度管理調査にご助力を賜り誠にありがとうございます。

先般ご案内しておりました2020年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会につきまして、来たる3月14日にウインクあいちにて対面形式での開催を予定しておりましたが、愛知県に対する緊急事態宣言が延長されたことにより十分な準備が困難であることから、急遽、オンデマンド配信形式での開催に変更いたします。詳細は下記をご確認ください。

会員の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

記

配信期間：令和3年3月15日(月)～29日(月)まで

配信方法：オンデマンド配信(YouTube™を利用)

閲覧方法：視聴用 URL 等は、別途事前申込者へご連絡いたします。

参加人数：人数制限なし

生涯教育点数：基礎教科20点(レポート提出者に限る)

点数付与条件：Google フォームを使用したレポート提出

問い合わせ先：公益社団法人愛知県臨床検査技師会

精度管理事業部 部長 菊地良介

TEL：052-744-2588

名古屋大学医学部附属病院

医療技術部臨床検査部門

会員執筆物の紹介

JAMT 技術教本シリーズ「品質保証・精度管理教本」

監修 日本臨床衛生検査技師会 じほう

2020年11月26日発刊

本書は臨床検査結果の品質保証を行う手法が実践的に書かれています。生化学系の検査以外では明確にされていなかった内部精度管理の具体的な実施方法や許容概念、また検査結果に影響をあたえる様々な事案、試薬管理、機器管理、検体管理、技術管理などについて具体的に書かれています。先輩から教わる機会が無かった施設の方々にとって垂涎の書であると推薦させていただきます。また60余名の執筆者のなかに当会会員が10名も含まれ、当会の品質保証意欲が高いことが感じられます。



愛知県臨床検査技師会 生涯教育認定登録団体研究会のご案内
令和2年度 第2回 西三河がんフォーラム

基礎教科：20点

日時：令和3年3月16日(火)18:30~19:30

場所：安城更生病院 2階 講堂

テーマ：『ロボット型リアニックサイバーナイフを用いた高精度放射線治療』

講師：名古屋大学医学部附属病院
放射線科 病院助教 高瀬 裕樹

司会：安城更生病院 放射線科 岡江 俊治

参加費：無料

内容：当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん治療の三大療法である手術療法、放射線治療、

化学療法に力を入れています。

今回の西三河がんフォーラムは、高精度放射線治療について名古屋大学医学部附属病院の高瀬裕樹病院助教より講演していただき、西三河地区のがん診療に従事する医療者と共に放射線治療について学びます。

ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては急遽開催を変更する可能性があります。開催変更がある場合には、安城更生病院のHPにてご案内させていただきますので、お出かけ前にご確認ください。

【暫定処置開催】講演会

生殖医学検査研究班

専門教科：20点(要レポート提出)

日時：令和3年4月3日(土) 15:30~17:00

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
令和3年3月3日(水)~27日(土)
※視聴方法は後日メールで配信

参加費用：なし

レポート：令和3年4月16日(金)

配信方法：ライブ配信(定員40名)

テーマ：生殖補助医療と内視鏡手術

講師：常滑市民病院 婦人科統括部長 黒土 升蔵
司会：八千代病院 小笠原 恵

内容：不妊症の診療においては、まず必要な検査を行い原因に対する適切な治療を行うことが肝要です。多くは、自然周期によるタイミング療法から開始し、人工授精、最終的には生殖補助医療(体外受精-胚移植)へステップアップします。一方、子宮筋腫や子宮内膜症、子宮内膜ポリープ、卵管閉塞などの器質性疾患が不妊症の原因と考えられる場合には、腹腔鏡手術、子宮鏡手術、卵管鏡手術などの内視鏡手術の適応を考慮すべきです。本講演では、当院で実践している不妊症診療について詳細に説明します。定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP (各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



申請書ダウンロード

【暫定処置開催】研究会

生物化学分析検査研究班研究会

専門教科：20点(要レポート提出)

閲覧期間：令和3年4月3日(土)～16日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前登録※

令和3年3月3日(水)～26日(金)

※視聴方法・レポート提出方法は、登録いただいたメールアドレスへ後日連絡致します。

参加費用：なし

レポート：令和3年4月29日(木)締切

配信方法：オンデマンド配信

テーマ：感染症と免疫検査

講師：

1. 免疫血清検査の基礎

名古屋市立東部医療センター 伊藤 綾香

2. 感染症に対する免疫検査を学ぼう！

名古屋掖済会病院 岡本 明紘

3. 新型コロナウイルス検査について

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

シニアアドバイザー 江川 孝則

内容：コロナ禍において、今一度感染症と免疫血清検査について考えましょう。感染症診断における免疫血清検査の測定原理、測定意義を理解し、免疫の基礎から、新型コロナに関わる最新の情報まで分かり易く解説します。

微生物検査研究班4月研究会(オンデマンド配信)

専門教科：20点(要レポート提出)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年3月4日(木)～27日(土)

参加費用：なし

レポート：令和3年4月30日(金)締切

配信方式：オンデマンド配信

閲覧期間：令和3年4月4日(日)～17日(土)

テーマ：ゼロから始める血液培養

—期待に応える血培とは—

講師：

1. 血液培養を取り巻く愛知県の現状

—私たちが今なすべきこと—

JA 愛知厚生連江南厚生病院 舟橋 恵二

2. 血液培養採取と陽性検体の処理

—コンタミ・感染リスクを減らすために—

JA 愛知厚生連稲沢厚生病院 中島 裕人

3. 陽性検体の24時間対応の現状と課題

—実施施設の運用から学ぶ—

西尾市民病院 鈴木 更織

4. 血液培養の Tips —知って役立つひと手間—

碧南市民病院 太田 晃成

5. 結果報告と資料作成

—伝わってこそ意味がある—

JA 愛知厚生連安城更生病院 近藤 好

司 会：名古屋第二赤十字病院 原 祐樹

内 容：血液培養を検査前、検査、検査後プロセスに分けて、それぞれの過程で必要な知識・技術をみなさんと学んでいきたいと思えます。

詳細は事前申し込みいただいた方に連絡いたします。

微生物検査研究班4月研究会(現地参加)

専門教科：20点

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年3月3日(水)～26日(金)

定 員：25名(上限に達し次第、締切)

参加費用：なし

レポート：なし

日 時：令和3年4月3日(土) 13:00～16:00

場 所：JA あいちビル 12階 講堂

テ ー マ：微生物研究班4月研究会(オンデマンド配信)をご参照ください。

内 容：感染対策のため、定員を設けております。

検温、手指衛生および3密回避等の感染対策に十分な配慮をしたうえで開催いたします。

なお、新型コロナウイルスの流行状況によってはオンデマンド配信のみに切り替える可能性があります。

詳細については事前申し込みいただいた方に連絡いたします。

愛知県臨床検査標準化協議会(Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS)は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、リーフレット「チール・ネルゼン染色」についてご紹介いたします。

チール・ネルゼン染色は結核菌を代表とする抗酸菌を検出するために行われる特殊染色です。推奨染色法や染色を行う際の注意点について、とても見やすくまとめられていますので、是非ご活用ください。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床衛生検査技師会 HP の、臨床検査標準化情報をご覧ください。

(AiCCLS : 愛知県臨床検査標準化協議会)

愛知県臨床検査標準化協議会推奨方法 (7) チール・ネルゼン染色

チール・ネルゼン染色は結核菌を代表とする抗酸菌を検出するために行われる特殊染色である。抗酸菌の菌壁はミコール酸を主体とした脂質で被われているため、水溶性染色液は色素が浸透せず、菌体を検出することができない。そこで媒染剤である石炭酸を混和することによって、抗酸菌への色素の浸透を可能にしている。細胞壁に入った色素は酸やアルコールによる脱色作用に抵抗性を示すためこの染色性を利用したのがチール・ネルゼン染色である。この染色を行う時は陽性コントロール標本を同時に染色し、抗酸菌が染色されていることを確認することが推奨される。

推奨染色法

- | | | |
|------------------|-------------------|------|
| 1. 脱パラフィン・水洗 | | 注 1) |
| 2. 石炭酸フクシン液 | 30~40分 | 注 2) |
| 3. 流水水洗 | | |
| 4. 1%塩酸 70%アルコール | 10~15分 | 注 3) |
| 5. 流水水洗 | | |
| 6. アルカリ性メチレン青液 | 5~20分 | 注 4) |
| 7. 流水水洗 | 5~10分 回出し入れ | |
| 8. 脱水・透徹・封入 | | 注 5) |

染色液および試薬の調製

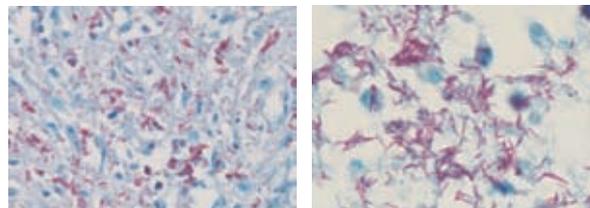
- I. 石炭酸フクシン液
- ①塩基性フクシン原液
 - 塩基性フクシン 10g
 - 100%エタノール 100ml
 - ②5%石炭酸液
 - 石炭酸 (60℃で溶解) 5ml
 - 蒸留水 100ml
- 石炭酸フクシン使用液**
 使用時に①と②を 1 : 9 に混合し、ろ過して使用する
- II. 1%塩酸 70%アルコール
 濃塩酸 1ml
 70%エタノール 100ml
- III. アルカリ性メチレン青液
 ・アルカリ性メチレン青原液
 メチレン青 5g
 100%エタノール 100ml

アルカリ性メチレン青使用液

使用時に原液を蒸留水で10倍希釈し、希釈液100mlに1%氷酸化カリウムを2~3滴加えて使用する

染色結果

抗酸菌：淡赤色~濃赤色
 背景：淡青色



肺：対物×40

肺：対物×100

- 注 1) キシレンやアルコールに長時間浸すと抗酸性が低下し、抗酸菌の染色性が低下する原因となるため、出来る限り短時間で行うことが大切である。
- 注 2) 塩基性フクシンには発がん性の疑いがあるため、取り扱いには注意が必要である。石炭酸フクシン液は市販品を用いても簡便で安定した染色性が得られるため、市販品の使用を推奨する。
- 注 3) 1%塩酸 70%アルコールによる分別は切片が薄ピンク色になるまで行う。分別時間が短いと背景が着色し抗酸菌が不明瞭となり、また長いと染色性が低下するため分別は継続しながら行うとよい。
- 注 4) メチレン青は薄く染色することで背景との対比が良くなり、抗酸菌を明瞭に観察できる。
- 注 5) メチレン青が濃染した場合は脱水アルコールで色調を調整するとよい。

補足：抗酸性の弱い菌（らい菌、放線菌、ノカルシア）を染める場合は脱パラフィンにオイルキシレンを使用するファイト法が有用である。

【ファイト法】

オイルキシレン（オリーブオイルまたはピーナッツオイル 1 : キシレン 2）で脱パラフィンを行い、ろ紙で油を軽く吸い取った後、石炭酸フクシン液で染色を行う。

参考文献

- 1) 大友幸二、菅原勇：Medical Technology 別冊新染色法のすべて91~95 医歯薬出版。東京。1999。
- 2) 藤田浩司、広井禎之、黒田雅彦：Medical Technology 別冊最新染色法のすべて93~98。医歯薬出版。東京。2011。
- 3) 徳永英博：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 JAMT 技術教本シリーズ病理検査技術教本。丸善出版。東京。2017。

【発行者】 愛知県臨床検査標準化協議会 (AiCCLS) 病理検査部門
 【問い合わせ先】 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目16番17号 花車ビル南館1階
 公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務局内 愛知県臨床検査標準化協議会事務局
 Tel 052-581-1013 Fax 052-586-5680 2018.3. Ver.1

Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization